

2019年8月8日

株式会社 富士経済  
〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町  
1番5号 PMO日本橋江戸通  
TEL.03-3664-5811 FAX.03-3661-0165  
<https://www.fuji-keizai.co.jp/>

広報課 TEL.03-3664-5697  
<http://www.group.fuji-keizai.co.jp/>

## 乳酸菌・ビフィズス菌含有食品の国内市場を調査

- 2019年見込(2018年比) -

乳酸菌・ビフィズス菌含有食品市場 7,930億円(1.8%増)

~健康志向の消費者需要を獲得し、メディアに取り上げられたことで注目が集まり、伸長~

乳酸菌・ビフィズス菌含有菓子市場 192億円(7.9%増)

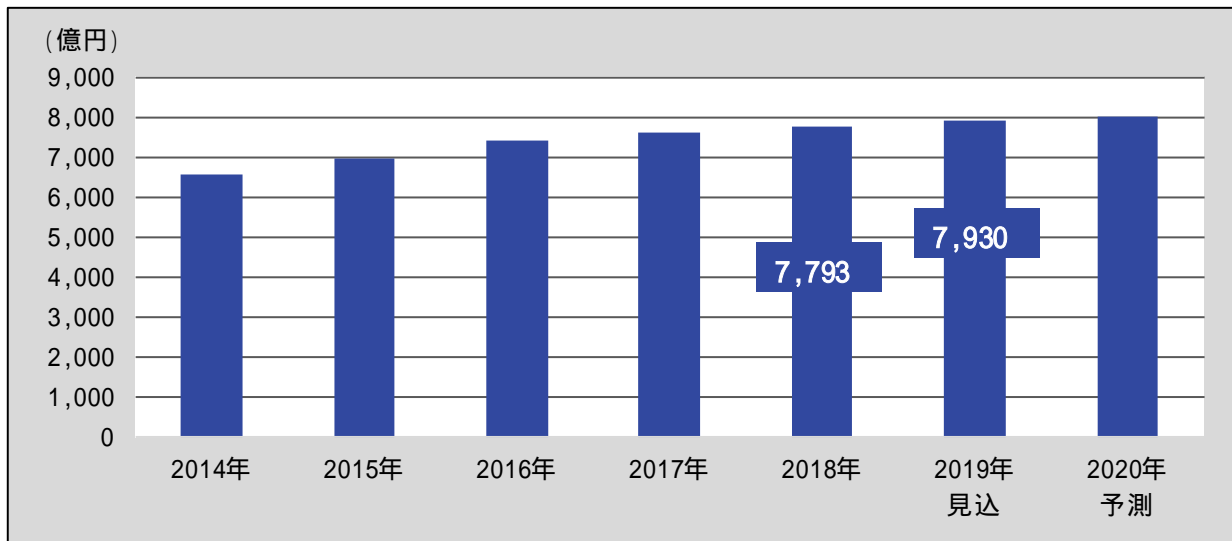
~主力商品の続伸や様々なカテゴリーで各社から新商品の発売が相次いでおり、市場は拡大~

総合マーケティングビジネスの株式会社富士経済(東京都中央区日本橋小伝馬町 社長 清口 正夫 03-3664-5811)は、ヨーグルトや乳酸菌飲料類をはじめとする乳酸菌・ビフィズス菌を配合した食品および清涼飲料の国内市場を調査した。その結果を「**乳酸菌・ビフィズス菌含有食品市場調査**」にまとめた。

この調査では、チルドデザート2品目、フローズンデザート1品目、菓子3品目、その他食品、乳性飲料4品目、その他飲料を調査・分析し、訴求機能別の動向や、購入シーンや食シーンといった消費者動向なども捉えることで、市場の実態を明らかにした。

### <調査結果の概要>

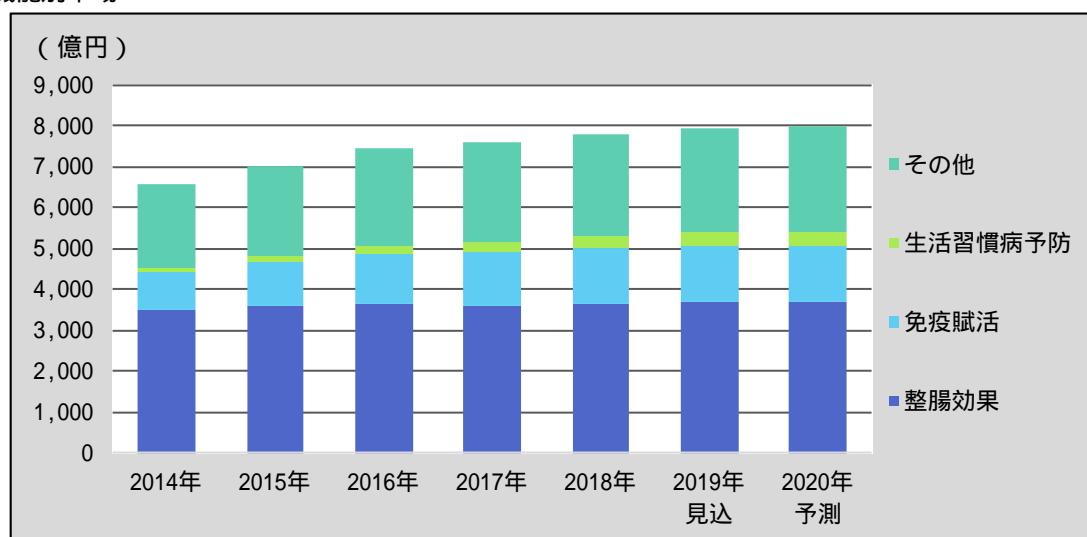
#### 乳酸菌・ビフィズス菌含有食品市場



乳酸菌・ビフィズス菌含有食品は、明治の「明治プロバイオヨーグルトR-1」を中心としたプロバイオティクス商品が健康志向の消費者需要を獲得し、また、メディアで乳酸菌・ビフィズス菌の健康情報が積極的に取り上げられたことで市場は成長してきた。2015年から2016年にかけては甘酒の健康・美容効果が注目されたことや、ロッテの「乳酸菌ショコラ」のヒットなどにより市場が大幅に伸長した。2018年は拡大を続けてきたドリンクヨーグルトが前年割れとなったが、各社の相次ぐ新商品の投入により市場全体は拡大した。

2019年はヨーグルトや乳性飲料などの多くの商品で値上げが実施されたほか、「カルピス」ブランドが発売100周年を迎え販促が強化されていることなどから、伸びは鈍化するものの、引き続き市場拡大が見込まれる。

## 訴求機能別市場



最も市場規模の大きい整腸効果は拡大を続けてきたが、2017年にヨーグルトの一部需要が流出したことでより前年割れとなった。2018年は各社の販促が奏功したことでプラスへと転じ、2019年以降も伸長するとみられる。免疫賦活は拡大を続けてきたものの主要商品の伸び悩みなどが影響し、2019年以降、縮小するとみられる。生活習慣病予防は市場規模は小さいものの、各社の重点ブランドが多いことから注力度が高く、急激に拡大している。その他には、特定の効果を訴求していない商品が主に含まれている。明確な効果を期待するのではなく、「何となく体によさそうだから」というライトな健康感から乳酸菌・ビフィズス菌含有食品を摂る消費者の需要が市場を底上げしている。

### <注目市場>

#### 乳性飲料

	2018年	2019年見込	2018年比
全体	3,762億円	3,818億円	101.5%
ドリンクヨーグルト	1,671億円	1,716億円	102.7%

ドリンクヨーグルトは全体の内数

乳性飲料はドリンクヨーグルト、乳酸菌飲料類、乳性タイプ飲料、その他乳性飲料を対象とする。

免疫賦活や生活習慣病予防を訴求したドリンクヨーグルトは消費者の健康志向に加え、メディアで積極的に取り上げられたことによりあらゆる健康系食品の需要を吸収し、2017年まで成長を続けてきた。2018年は急拡大の反動から実績が前年割れとなる商品がみられたため微減となった。一方、乳性タイプ飲料は「カルピス」ブランドが40～50代の男性需要を獲得したことなどから伸長し、市場全体では微増となった。

2019年は、「カルピス」ブランドが発売100周年を迎えたことで大規模な販促が展開されていることから乳性タイプ飲料が続伸するとみられる。また、ドリンクヨーグルトが主要商品の価格改定に加え、雪印メグミルクの生産能力の強化を背景とした販促強化などによりプラスに転じるとみられ、市場全体で拡大が見込まれる。

#### 菓子

	2018年	2019年見込	2018年比
	178億円	192億円	107.9%

ビスケット・クッキー、チョコレート、その他菓子を対象とする。

2015年に「乳酸菌ショコラ」が発売されるとチョコレートと乳酸菌の組み合わせが消費者に受け入れられたことで市場は急激に拡大し、2016年には100億円を突破した。「乳酸菌ショコラ」の飛躍的な実績拡大に加え、各社からクッキーやキャンディなどあらゆるカテゴリーにおいて多くの商品が発売された。2018年も江崎グリコの「ビスコ」が大人需要を獲得して実績を伸ばしたことに加え、「乳酸菌ショコラ」の主要商品が機能性表示食品として相次いでリニューアルされるなど市場は活性化している。2019年は各社から新商品の発売が相次いでいることから、拡大が予想される。

<調査対象>

食品	チルドデザート	・ヨーグルト	・その他チルドデザート
	フローズンデザート	・アイスクリーム類	
	菓子	・ビスケット・クッキー ・その他菓子	・チョコレート
	その他食品		
飲料	乳性飲料	・ドリンクヨーグルト ・乳性タイプ飲料	・乳酸菌飲料類 ・その他乳性飲料
	その他飲料		

<調査方法>

富士経済専門調査員による参入企業および関連企業・団体などへのヒアリングおよび関連文献調査、社内データベースを併用

<調査期間>

2019年4月～5月

以上

資料タイトル	： 「 <b>乳酸菌・ビフィズス菌含有食品市場調査</b> 」		
体裁	： A4判 54頁		
価格	： PDF版 300,000円+税		
発行所	： 株式会社 富士経済 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町1番5号 PMO日本橋江戸通 TEL：03-3664-5811(代) FAX：03-3661-0165 URL： <a href="https://www.fuji-keizai.co.jp/">https://www.fuji-keizai.co.jp/</a> e-mail： <a href="mailto:info@fuji-keizai.co.jp">info@fuji-keizai.co.jp</a>		
調査・編集	： 東京マーケティング本部 第一部 TEL：03-3664-5821 FAX：03-3661-9514		
この情報はホームページでもご覧いただけます。 URL： <a href="http://www.group.fuji-keizai.co.jp/">http://www.group.fuji-keizai.co.jp/</a>			